

2007年12月6日

アルキルフェノールの価格修正について

油化スケネクタディー株式会社

油化スケネクタディー株式会社（本社：東京都港区、社長：D. Paul Tilley）は、国内向けアルキルフェノールについて、来年1月1日出荷分より、下記の通りの価格修正を実施することといたしました。

主原料であるフェノールについては、原油・ナフサの高騰に伴うユーティリティークストの上昇を理由に、既に本年第四半期より大幅な値上げが実施されております。

また、昨今の原油・ナフサ価格上昇に伴い、2008年1-3月期の国産基準ナフサについては68,000円/kgとなることを見込まれ、イソブチレン、ジイソブチレンの原料価格や、弊社のユーティリティークストについても大幅に高騰する事が見込まれます。

弊社アルキルフェノールにつきましては、自助努力によるコストアップ吸収に最大限努めてきておりますが、現行の価格体系ではカバー出来ない状況であり、安定供給が難しくなることも考えられます。

上記状況に鑑み、来年1月1日出荷分から更なる価格修正を実施することといたしました。

記

- |         |   |                         |   |         |
|---------|---|-------------------------|---|---------|
| 1. 値上げ幅 | ： | p-tert-ブチルフェノール (PTBP)  | + | 25 円/kg |
|         |   | p-tert-オクチルフェノール (PTOP) | + | 25 円/kg |
| 2. 時期   | ： | 2008年1月1日出荷分以降          |   |         |

以上